

地域がん診療連携拠点病院 PDCAチェックリスト

1. 腫瘍センター

項番	P 計画 (PLAN) がん医療提供体制の整備のための 計画立案 ●目標の設定 ●評価指数（診療機能・診療実績 等）の設定	D 実行 (DO) 計画に基づくがん医療提 供体制の整備 ●計画の実施	C 評価 (CHECK) 目標の達成状況の確認 ●評価指標の情報収集 ●評価結果の確認・認識 ●関係者間で情報共有	A 改善 (ACT) 評価 評価に基づく改善 ●計画を続行するか、変更 するかを検討する
1	診断時から患者の苦痛の拾い上げ を全ての医療従事者が行うスクリー ニングシステム構築について	がんと診断されたすべての 入院または外来患者に対 し、「生活のしやすさに関す る質問票」にてスクリーニ ングを行う。	すべてのがん患者と実際に スクリーニングを実施した件 数を把握する。その評価点 に基づき、緩和ケアが必要 な患者に対して緩和ケア チームに実際に紹介された 患者実数を抽出する	スクリーニングによって、症状改 善が適切な部署で行われ、それ が適切に対応されるシステムの 構築
2	①2次医療圏内の緩和ケア病棟や 在宅緩和ケアが提供できる診療所 等のマップやリストを作成する体制 を整備する。 ②各地域の核となるPCU、在宅緩和 ケア、一般病院の代表医師との顔の 見える関係を作る	①患者支援・医療連携セン ターにて、マップやリスト、病 院検索システムの構築（緩 和ケアを含む）に向け取り組 んでいく。 ②連携責任病院としてリス トを作りそこ連携する病院を 募る	①リスト作成は平成26年度 9月、病院検索システムは1 2月に構築する。	①マップはリストや病院検索シ ステムを省みて次年度作成する。 ②紹介、逆紹介数を評価する。 連携カンファレンスの実数の把 握から改善点を見出す

2. クリティカルパス

1	東京都医療連携手帳(がん地域連 携クリティカルパス)の運用拡大を図 る。 ●60件以上/年間 ●全がん種の適用	●実務者検討会の開催 ●運用フローの整備 ●導入のための初期説明会 の開催(医局会、病棟ミー ティングへの参加など) ●新たな連携先の開拓	●毎月の運用実績把握 ●年間(10月～9月)運用実 績が、地域がん診療連携拠 点病院として相応しいか、都 内のがん拠点病院と比較検 討を行う	●評価をもとに、問題点を抽出 し、更なる運用拡大を目指す。
---	---	--	---	----------------------------------

3. がん登録室

1	院内がん登録数や各治療法のがん 種別件数について、情報公開を行 う。 第一目標は、平成26年9月までに、 2012年症例(3,256件)をホームペ ージで公開とする。	がん登録室でデータを抽出 し、部位や治療法の集計を 行う。 一般の方でも理解し易い、統 計・グラフの作成に取り組 む。	公開する項目の見直しの必要 性、ホームページの特性 を活かしたページ遷移となっ ているか等々を評価する。	評価を基に、内容の補完・改変、 項目の追加を行う。
---	--	--	---	------------------------------

4. がん相談支援センター

1	相談体制の質を担保(相談員の資 格をもったメンバーでチーム化する)	チームメンバーを選定、チ ーム化の承認を得た後、担当 を明確にする	相談件数の推移を確認 質の担保のため月一でミー ティング	相談体制が効率的なものかを チェック
---	--------------------------------------	---	------------------------------------	-----------------------